

KRP PRESS

2014.10 | Vol.139 地区開設25年記念号

京都リサーチパーク
地区開設25年、
イノベーションハブを目指して。

▼地区開設25年に寄せて
Congratulatory
Messages

▼写真と共に振り返る
KRP地区25年のあゆみ



一般社団法人京都経済同友会
代表幹事
長谷 幹雄氏



京都リサーチパーク地区ご開設25周年、誠にめでたうございませう。オール京都の産学公の知が集い、相互に高めあう新たなイノベーションハブとして、輝かしい実績を着実に積み重ねられた関係各位に深甚なる敬意を表します。今後とも、創造的な研究開発環境の提供等を通じて地域と社会の発展に貢献され、さらなる飛躍をされることを心より期待しております。

公益社団法人京都工業会
会長
服部 重彦氏



京都リサーチパーク地区が開設25周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。京都リサーチパーク地区と京都工業会館は、地理的にも近く、共に京都の製造業を中心とする中小企業を支える拠点として活動を展開して参りました。これを機に連携を一層強化し、京都の製造業と経済の発展のため共に貢献して参りたいと存じます。

京都商工会議所
会頭
立石 義雄氏



京都リサーチパーク地区ご開設25周年を心よりお慶び申し上げます。「知恵産業のまち・京都」を担う小さくともキラリと光る企業が次々と生まれるよう、今後とも、京都における産学公連携ならびに新産業創出の拠点として一層発展されますことを心より祈念申し上げます。

京都市長
門川 大作氏



これまで多彩な新産業・新事業を創出され、京都の産業を力強く牽引してこられたKRP。開設25年の節目、誠にめでたうございます！これからも京都の産学公連携のハブ拠点として、日本中が、ひいては世界中が注目する素晴らしいイノベーションを起こし、京都産業・経済の発展を支え続けてくださることを念じています。

京都府知事
山田 啓二氏



我が国初の民間リサーチパークを経済界・府市の支援など、オール京都体制の先駆けとなる取組として、全国トップレベルに育ててこられた関係の皆様御尽力に感謝申し上げます。世界から企業が集まり、交流が生まれ、新たな産業が創出される京都ならではの産業拠点として、今後益々発展されるよう、共に努力していく所存です。

経済産業省近畿経済産業局
局長
関総一郎氏



KRP地区の開設25周年を心よりお喜び申し上げます。KRPはオープン以来、研究開発の場の提供に加え様々なサービスや支援を展開して来られました。昨年設立された「デザインイノベーションコンソーシアム」を始め、今後も知の多様化重層化の集積地である橋渡し拠点として、新産業創出機能の強化・発展を期待します。



集い、交わり、創る。
新産業創出拠点、産学公連携拠点となることを目指して開設25年。
これからKRP地区は、新たに進化していきます。

1989年、全国初の民間リサーチパークとして誕生して以来340社、4,000人が集う、一つの「まち」へ発展してきました。KRP地区の成長に多大なご尽力をいただいている皆さまからのメッセージを掲載いたします。



CONGRATULATORY MESSAGES

公益財団法人大学コンソーシアム京都
理事長
赤松 徹眞氏



京都リサーチパーク(KRP)が開設25周年を迎えられ、心からお祝い申し上げます。私たちは、教育・研究の質向上を追求しながら、大学と産業界の連携を強化して、産業や新たな科学技術の発展に貢献してまいりたいと存じています。グローバル社会の中でKRPが、産学公連携や新産業創出の拠点として益々発展されることを期待しています。

京都産業育成コンソーシアム
常任幹事・事務局長
家次 昭氏



25年前のKRP地区開設時、府の技術吏員であった私の所感「KRP＝京都産業発展のフロント」でした。四半世紀を経て、多様な産業支援機関と約340社の集積を実現されたKRP地区関係者の皆様のこれまでのご努力に敬意を表しますとともに、未来に向かって、集積効果を活した「KRP＝オール京都の産業育成連携拠点」としてのご発展を切に願うものです。

京都産学公連携機構
事務局長
森永 真世氏



KRP地区開設25年、京都が世界に誇るリサーチパークとして大きく飛躍されましたことを心からお慶び申し上げます。新たなステージの「集・交・創」のコンセプトのもと、KRP地区に集積する産学公の力を結集し、京都における産業振興の核として、次々とイノベーションを誘発する「イノベーションの都」推進の driving force となつていただくことを期待しています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構
近畿本部長
小淵 良男氏



京都リサーチパーク地区ご開設25年おめでとうございます。京都の新産業創出の拠点として、かくもご発展されましたのは、偏に役員の方々の御尽力の賜物と敬意を表します。中小機構といたしましては今後ともイノベーション事業をはじめ、連携交流を深めさせていただければと思います。今後益々のご躍進を心よりお祈りいたします。

独立行政法人科学技術振興機構
理事長
中村 道治氏



開設25周年、誠にめでたうございます。京都は古き良き文化、伝統と最先端科学技術を融合し「オンライン」な「ナバーブ」を合い言葉に類ない研究成果を上げており、ひとえにKRPの指導の賜と拝察しております。今後京都の研究活動を牽引して頂くと共にイノベーションを創出する拠点として更なるご発展を期待いたします。





京都府中小企業技術センター
所長 小林 章一氏

京都リサーチパーク開設25周年おめでとうございます。25年前のKRPは、まだ西地区にテニスコートなどがあって、どこか牧歌的の風情を残す地域でした。その後四半世紀の間、関係各位のご尽力により、日本を代表する産業創造拠点として、今日の姿に発展してきたことは、大変感慨深いものがあります。オープンイノベーションの時代。KRPが次々とイノベーションを産み出す場となるよう、産業支援に関係機関連携して引き続き頑張ります。



公益財団法人京都産業21
理事長 村田 恒夫氏

KRPは単にオフィススペースの提供に留まらず、インキュベーション支援から研究開発・産学公連携・マーケティング等のきめ細かな入居者支援により、四半世紀の中で300を超える企業をこの地に引き寄せてきました。また、京都の公的産業支援機関が集積した「オール京都」の力が集結する地域。これもまたKRPの強みです。KRPが日本を代表するサイエンスパークとして、新たなイノベーションと新産業を創出し続けることを期待しています。



一般社団法人京都発明協会
代表理事 武田 一平氏

京都の地は1200年の歴史を持つ古都という顔に加え、エレクトロニクスや機械関連分野で名だたる企業を多数輩出したモノづくりの街という顔を持ち合わせています。開設25年を迎えたKRPには公的支援機関が集積し、京都における産学公連携拠点、新産業創出拠点としての期待を担って、まさにオール京都の力が集結する地域として成長し続ける事を期待しています。京都の中小企業・ベンチャー企業の知的財産支援拠点として、事業活動を進めてまいります。

KYOTO RESEARCH PARK MAP

敷地面積:東地区:1.7ha/西地区:3.9ha



Building Line Up



1号館
ステータスを感じさせる重厚な建物、中庭が見える広いロビー、レストランや貸会議室など、さまざまな機能を備えている。



2号館
道路から離れた静かな環境。24時間スタッフが常駐する東管理センターのある建物。企業や大学の研究室に最適な環境。



KISTIC
産学公連携プロジェクトやものづくり企業の集積を目指し2011年にリニューアル。先端光加工・バイオ計測プロジェクトが入居。



3号館
植栽が多く、落ち着いた雰囲気のある建物。ゆとりある広さの貸室が多く、共同研究などの大規模な実験にも適している。



4号館
4m²から最大800m²まで拡張でき、事業規模に応じて対応可能。地区の中心に立つ便利な建物でコンビニ、貸会議室がある。



6号館
開放感あふれる吹き抜けのエントランスがある、カジュアルなオフィスビル。1階にデータセンターがありIT企業に適している。



ASTEM棟
KRP地区開設からあるランドマーク的な建物。さまざまな事業計画のサポートをする(公財)京都高度技術研究所が入居。



京都府産業支援センター
技術支援を行う京都府中小企業技術センター、経営支援を行う(公財)京都産業21、知財の支援を行う(一社)京都発明協会が入居。



(地独)京都市産業技術研究所
9号館南棟にあたる当建物は先進的な設備機器を活用し、ものづくり中小企業の技術支援や人材育成に取り組んでいる。



スタジオ棟
IT、デザインなど制作系企業向けのコンパクトなオフィススペースで、起業後もまもない企業や少人数の企業に適している。



8号館
隣室だけでなく上下階に部屋を連結でき、個性的なオフィスが実現可能。近畿ニューオフィス推進賞など数々の賞を受賞。



9号館
町家をイメージした意匠で高い評価を得た風情ある建物。環境負荷低減、室内の快適性、景観に配慮している。

より魅力的なまちへ
KRP地区を共に育んで
いただいた25年。

京都府・京都市の公的産業支援機関の集積は、KRP地区形成の大きな原動力となりました。各機関の皆さまからのメッセージです。



地方独立行政法人
京都市産業技術研究所
理事長 西本 清一氏

まちびらき25年を期して、「イノベーションハブKRP」がKRPコミュニティのアイデンティティを表す名称に定められました。京都の内外にその自覚と責任を明示した率直な宣言だといえるでしょう。京都を特徴づけるエトスのひとつに「融通無碍」の精神があります。京都発イノベーション創出に向けて滞りや妨げの要因を廃した融通無碍かつ合理的なシステムがKRP地区に根つき、効果あるハブ機能を果たし続けることを期待しています。



公益財団法人
京都高度技術研究所
所長 阿草 清滋氏

京都市の資料によると、京都市は「古き良きものを守る一方で、進取の気風を持って新しいものを取り入れる」都市であるとされています。京都市がベンチャー企業を育む町として知られていますが、この進取の気風が貢献しています。また、大学の町として自由闊達な雰囲気を持ち、都市の規模感も産と学との距離を近づけるものとなっています。京都の中でも産学公が集積するKRP地区こそ、企業創出の中心的役割が期待されています。京都では100年商いをしないと老舗とは云えません。今後もさらなる発展を期待しております。



新産業創出拠点・産学公連携拠点を
目指し、歩みつづけた25年。

KRP地区では、それぞれの時代の経済や産業の動向を見据え、公的機関、大学、京都産業界との協力・連携のもと様々な分野での活動を行ってきました。



KRP地区開設25年を振り返って

公益財団法人
京都高度技術研究所 初代理事長
株式会社堀場製作所 最高顧問
堀場 雅夫 氏

私の真の気持ちを正直に申し上げるならば、もしKRPが存在していなければ、京都の現在の活力は著しく低いものであったと断言できます。
「大阪ガスのタンクの跡地が他の用途に使われていたとすれば...」
考えるだけでもゾッとします。
大西社長の決断、遠藤社長の実行力と荒巻知事及び、今川京都市長の協力、そして地域の起業家の力が結集して、京都大学を頂点とした京都の知の拠点、知の流通のセンター、ベンチャービジネスのメッカが誕生したのです。
京都の発展はKRPの成長、KRPの発展は京都の成長としてあり続けてくれることを祈っております。

KRP地区25年のあゆみ 2000-2009 (平成12-21年)

- 2000年(平成十二年)
 - 京都府中小企業総合センター内に(財)中小企業振興公社事務所開設
 - 起業家経営塾を開催
- 2001年(平成十三年)
 - 6号館竣工
 - KRPデータセンター開設
 - (財)京都府中小企業振興公社(財)京都産業情報センター(財)京都産業技術振興財団が統合して(財)京都産業21が誕生
 - 京都市工業試験場が創設80周年記念事業を実施
- 2002年(平成十四年)
 - KRP(株)が第二創業支援事業開始
 - (財)京都高度技術研究所が「京都ナノテククラスター本部」開設
 - (財)ソフトビージャパン(SJ)、横須賀リサーチパーク(YRP)とKRP(株)が事業協力協定「SKYリサーチパークアライアンス」を締結
- 2003年(平成十五年)
 - 京都市工業試験場が京都市染織試験場との組織統合に伴い、京都市産業技術研究所工業技術センターに改称
- 2004年(平成十六年)
 - アメテイヤラザ竣工
 - KRPまちはらき15周年フェア
- 2005年(平成十七年)
 - 京都府中小企業総合センターが、中小企業技術センターに改組され(財)京都産業21と共に、京都府産業支援センターとして一体的運営を開始。
 - 7号館竣工
 - 京都市戦略デザイン活用研究会発足
- 2006年(平成十八年)
 - UX丹波口ビル竣工
 - 8号館竣工

KRP地区25年のあゆみ 1989-1999 (平成元-11年)

- 1989年(平成元年)
 - 東地区オープン(1号館、2号館、京都府中小企業総合センター、京都市工業試験場(当時)、(財)京都高度技術研究所)
 - 各国のリサーチパークの国際協力体制を築くための第二歩として「次世代リサーチパーク世界会議」開催
 - (財)京都産業情報センターが京都高度技術研究所内に移転
- 1990年(平成二年)
 - 京都府中小企業総合センター内に(財)京都産業技術振興財団を創設
 - 京都市景観賞受賞
 - 天皇・皇后陛下KRPをご視察
- 1991年(平成三年)
 - 京都府中小企業総合センター内に(株)京都ソフトアプリケーション(KYSA)設立
- 1992年(平成四年)
 - 京都府中小企業総合センター内に(財)京都産業技術振興財団を創設
- 1993年(平成五年)
 - 3号館竣工
 - 産学交流の活性化を促すため会員制KRP産学交流クラブ発足
- 1994年(平成六年)
 - 4号館竣工
 - 世界リサーチパーク会議開催
- 1995年(平成七年)
 - マルメディアよろず相談を開始
 - (財)京都高度技術研究所等が「kyoto.pnet」開始
 - 国際会議開催件数府内2位
- 1996年(平成八年)
 - (財)京都高度技術研究所が情報網「洛中洛外」稼働
- 1997年(平成九年)
 - スタジオ棟竣工
 - (社)京都発明協会創立90周年
 - 京都府知的所有権センター開所
- 1998年(平成十年)
 - 5号館竣工
 - 世界リサーチパークアライアンスを提攜
 - インターネットエクスチェンジ(Kyoto-one整備)
 - ゲームアーカイブプロジェクト(GAP)スタート
 - 女性起業家経営塾開催
- 1999年(平成十一年)
 - 大阪ガスグループの関係会社再編で、(株)アーバネックス(当時)と合併し、新会社として京都リサーチパーク(以下KRP(株))を設立
 - (財)京都高度技術研究所が京都市地域プラットフォーム中核的支援機関に認定



開設2周年の記念催事として京都リサーチパークフェアを開催、約8000人が来場。



京都市下全域での産業財産権(工業所有権)に関する中核機関に。



国内では東京以外初の開催





KRP地区25年のあゆみ 2013-2014 (平成25-26年)



KRP地区25年のあゆみ 2010-2012 (平成22-24年)

- 西地区熱源更新事業竣工(1期工事)
- (公財)京都高度技術研究所
イノベーションネットワーク2013
経済産業大臣賞受賞
- 全国イノベーション推進機関ネットワーク(財)日本立地センターが主催し、地域産業の振興・活性化に取り組み優れた先進事例をたえるもので、最高賞である「経済産業大臣賞」を受賞。



- KRP・WEEK第3回開催
- 特別講演には「ミドリムシが地球を救う」というタイトル通り、ミドリムシの無限の可能性について株ユケレナ代表の出演が話題。期間中4イベント。来場者数約8,000人。中でもビジネスミートینگアジアは初めて複数国(6カ国)での開催となり70件以上のマッチングが行われた。



デザインイノベーション拠点開設に尽力された左から榎木教授、石田教授、門内教授。

- 2013年(平成二十五年)
- 京都大学デザインスクール
デザインイノベーション拠点開設
- 京都大学デザイン大学院連携プログラムとして9号館に開設。現代社会の多様な諸問題を解決するため、社会のシステムやアーキテクチャーをデザインする、俯瞰力と独創力を備えた人材の育成を目指している。

- 新竹科学工業園区(台湾)と初の姉妹提携を締結
- 日台間のビジネス交流促進を目指して「事業協定に関する覚書」を締結した。

- KRP・WEEK第4回開催
- (地産)京都市産業技術研究所と(公財)京都高度技術研究所の理事長を務める西本清氏を講師に迎えた基調講演では近代西欧と日本のものづくり文化の比較から、第2・4半世紀のKRP地区の未来像が語られた期間中4イベント。来場者数約7,000人。(別冊138号を参照下さい)
- 再生医療・試作サポートチームの試作完成件数50件突破
- デザインイノベーションコンソーシアム
- 9号館に拠点を置く京都大学デザインスクールを中心に、産学官連携によるデザインイノベーションコンソーシアムを設立。専門領域を超えて協働し、社会と大学の知の融合による、相互学習を通じて日本の風土や文化に根差したデザインイノベーションモデルの共創を目指す。

- 2014年(平成二十六年)
- コージェネ大賞受賞
- 2012年度にKRP地区で実施したガスコージェネレーションシステムのジェネシックス(異機種連系)は、先進的事例として2013年度コージェネ大賞の優秀賞を受賞。
- 中小ベンチャー企業の事業創造研究会スタート
- 同志社ビジネススクールとKRP(株)が連携し、事業創出支援のための「中小ベンチャー企業の事業創造研究会」を発足。
- デザインイノベーションコンソーシアム
- 9号館に拠点を置く京都大学デザインスクールを中心に、産学官連携によるデザインイノベーションコンソーシアムを設立。専門領域を超えて協働し、社会と大学の知の融合による、相互学習を通じて日本の風土や文化に根差したデザインイノベーションモデルの共創を目指す。

- 京都市産業技術研究所デザインチーム
「現代茶湯アワード」(春)グランプリ受賞
- 研究員 竹浪祐介氏がグランプリを受賞。熱湯解糖法3Dプリンターで立体造形して漆を塗り込んで仕上げた茶器(壺)で、先進の技術と伝統美を融合させて新しいデザインを提案したことが高く評価された。
- 西地区熱源更新事業竣工(2期工事)



- 2011年(平成二十三年)
- 再生医療・試作サポートチーム発足
- 研究や医療の推進に役立つ理化学機器や医療器具のニーズをモノづくり企業の技術シスとマッチングさせて製品化を目指す。
- KISTIC竣工
- 京都大学平尾教授・植田教授の2大プロジェクト、光学技術基盤プロジェクト・バイオ計測プロジェクトを核に、研究開発、ものづくり拠点としてリニューアル。両プロジェクトでは機器の貸出も行っている。
- KRP地区展示会「まちびらき20年」
- 「KRP・STYLEを創る」をテーマに、現在のKRP・WEEKの前身となるイベントを開催。



研究やモノづくりの経験のあるスタッフで構成されているKRP再生医療・試作サポートチーム。

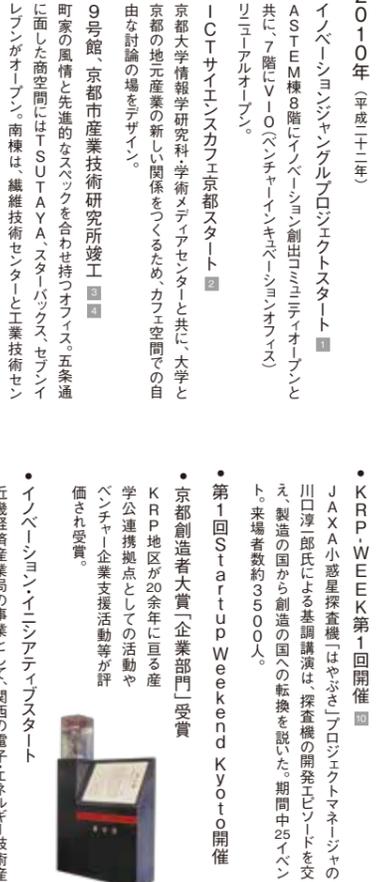
- 京都府中小企業技術センター創立50周年記念事業開催
- 「京都職人工房」開設
- 京都府の「伝統産業若手育成事業」のひとつとしてKISTIC1階に開設。
- テクノロジー&ビジネスプランコンテスト in KYOTO 第2回開催
- 科学技術を活用した新たなベンチャービジネスの創出と育成を目指すコンテスト。京都大学発EVBenchのグリーンロードモーターが最優秀賞受賞。
- 当時2号館入居の京都大学IPS細胞研究所所長 山中伸弥教授がノーベル生理学・医学賞受賞



- 9号館、京都市産業技術研究所竣工
- 町家の風情と先進的なスペースを合わせ持つオフィス。五条通に面した高空間にはT-SUTAYA、スターバックス、セブンイレブンがオープン。南棟は、繊維技術センターと工業技術センターとが統合された「京都市産業技術研究所」になる。
- 研究所内に知産産学融合センターが開設。
- グッドデザイン賞、icaward international Design 2010入選他受賞多数。
- KRP町家スタジオ事業開始
- 特定非営利活動法人として運営されていた「京都西陣町家スタジオ」をKRP(株)が引き継ぎスタート。
- 八尾市立中小企業サポートセンター運営支援受託開始
- KRP・WEEK第2回開催
- 基調講演に瀧本哲史氏を迎え9日間に渡り開催。期間中33イベント。来場者数約8,000人。
- (公財)京都産業21設立10周年
- 2012年(平成二十四年)
- KRP町家スタジオ事業開始
- 特定非営利活動法人として運営されていた「京都西陣町家スタジオ」をKRP(株)が引き継ぎスタート。
- 八尾市立中小企業サポートセンター運営支援受託開始
- KRP・WEEK第2回開催
- 基調講演に瀧本哲史氏を迎え9日間に渡り開催。期間中33イベント。来場者数約8,000人。
- (公財)京都産業21設立10周年



- KRP・WEEK第1回開催
- JAXA小惑星探査機「はやぶさ」プロジェクトマネージャーの川口淳一郎氏による基調講演は、探査機の開発エピソードを交え、製造の国から創造の国への転換を説いた。期間中25イベント。来場者数約3,500人。
- 第1回Startup Weekend Kyoto開催
- 京都創造者大賞「企業部門」受賞
- KRP地区が20余年に亘る産学公連携拠点としての活動やベンチャー企業支援活動等が評価される受賞。
- イノベーション・インシアティブスタート
- 近畿経済産業局の事業として、関西の電子エネルギー技術産業分野における企業・研究機関の産学公連携のネットワークを形成し、この分野での地域におけるイノベーション創出を目指す。



Congratulatory Messages

世界へ、未来へ。幅広い分野で躍進される
ご入居企業・機関さまからのメッセージ。



マルホ(株)
取締役執行役員 開発統括
今西 一郎氏

開設25周年を心からお祝い申し上げます。弊社も入居21年となり、皮膚科学領域に特化して300名を超える社員が医薬品の研究開発に注力しております。この創造的なKRPが、刺激し合いながら今後も大いに発展していくことを祈念いたします。



オブテックス・エフエー(株)
ジックオブテックス(株)
代表取締役社長
小國 勇氏

開設25周年おめでとうございます。ジックオブテックスも1号館の完成と同時に入居し、同じく25年を迎え共に成長することができました。次のステージに向けて、日本の経済・産業拠点といえばKRPと言われるような魅力的な地区作りを期待します。



(株)フューチャースピリッツ
代表取締役
谷孝 大氏

KRP25周年、おめでとうございます！今後も、多くの成長企業が集積する地域として、KRPが発展することを祈念し、また弊社もその一員として、よりスピードをあげて、成長していきます。



(株)イー・エー・ジェンシー
代表取締役
甲斐 真樹氏

25周年おめでとうございます。創業してすぐの頃スタジオ棟に入居しました。その頃はまだ建物も少ない頃でした。そのKRPも今や4,000人が働く街に成長したとのこと。これからは京都の起業文化のけん引役として益々の発展を期待しております。



京都大学デザインスクール
プログラムコーディネータ
(京都大学教授)
石田 亨氏

卓越した実践力を持つ博士人材育成の場として、デザインインノベーション拠点を開設させて頂いています。京都リサーチパークが、産学官の連携のハブとして、ますます発展されることを期待しています。



アルケマ(株)
京都テクニカルセンター所長
宮保 淳氏

KRPの都市型リサーチパークとしての機能の高さは、間違いなく我々のような外資系化学会社のテクニカルセンターが20年以上ここ京都で存続できた理由の一つです。これからも是非、入居者に刺激を与え続けて下さい。



(株)ゴビ
代表取締役
島田 幸廣氏

開設25年、おめでとうございます。多くの企業がここに集い、育ち、巣立っていきました。設立間もない企業同士、積極的に交流していたのが懐かしいです。当時の交流の場であったKRPクラブの復活を期待しています。



(株)ネットアイアールディー
代表取締役
白石 岳氏

開設25周年おめでとうございます。4号館の完成とともに入居し、20年間、会社の成長も困難な時期もKRPで過ごしてきました。今後も、KRPが研究・開発・起業の融合の拠点であり続けることを祈念しております。



京都バイオ計測センター
プロジェクト代表
(京都大学教授)
植田 充美氏

25周年おめでとうございます。山本・渡部両副代表とともに、バイオ計測プロジェクトは、年間4,000件を上回る高利用で産学公の連携に貢献しています。伝統の継承と次世代のモノづくりへの挑戦を展開し続けます。

知恵と知恵が融合し、新たな技術開発や先端テクノロジーが咲く舞台としてKRPは最適です。京都のものづくり企業と多様・多彩な研究者・技術者がひとつ屋根の下、KRPオープンイノベーションで今後何が起こるのか期待は膨らみます。

Message for the Future

価値創造都市・京都の実現へ向け
イノベーションを誘発する触媒的な
役割を果たしていきたい。

京都リサーチパーク地区(以下、KRP地区)は、関係の皆様のお陰をもちまして開設25年を迎えることになりました。京都における新産業創出拠点・産学公連携拠点となることを目指した1989年の開設当初から、京都府中小企業技術センターや京都市産業技術研究所を始めとする京都市・京都市の産業支援機関が集積し、経営から研究開発等幅広い分野に渡ってワンストップでサポートが受けられることが大きな特徴でございました。そして、現在では340団体4000名の方々が集まる「まち」へと発展いたしました。これもひとえに開設以来の国、自治体、産業界、大学を始めとする関係の皆様のご支援、ご指導の賜物と深く感謝申し上げる次第でございます。

京都リサーチパーク株式会社は、KRP地区が次の25年で更なる飛躍を遂げるために、ハードソフト共に二層のレベルアップが必要になると考えています。ハード面では、京都市産業技術研究所、KRP9号館が2010年にオープンしましたが、以降の開発においても、人や情報を集め、交流し、

より創造性が育まれる場、すなわち社是である「集・交・創」の実現を目指し、進めてまいります。ソフト面でも関係の方々のご協力を得ながら様々な活動が広がっています。新産業創出支援を行うプラットフォーム活動では、京都大学による新たなイノベーション拠点の開設や、再生医療分野でのモノづくり企業の新製品開発支援、伝統工芸分野での若手職人の新商品開発支援(京都職人工房)を展開しております。これらを含めた活動を「層充実させていくため、多様な人材や知恵の呼び込みや新たなビジネスの発掘、事業成長の支援について、産業支援機関等との連携を深めながら推進したいと考えております。

昨年、京都各界のトップが集う「京都の未来を考える懇話会」が、京都の未来像として発表された「2040京都ビジョン」では「価値創造都市・京都」をこの柱として打ち出しています。その中では、桂からKRP地区、けいはんなに及びエリアを結び「京都イノベーションベルト」構想を具体化し、オール京都による産学公連携インフラの整備と活用



Innovation Hub KRP
25th Anniversary
京都リサーチパーク株式会社
代表取締役社長
森内 敏晴

を行うことで、事業化から成長、飛躍という事業成長プロセスを促進し、次々とイノベーションを誘発していく、「イノベーションの都」の実現を目指すことが掲げられています。

京都イノベーションベルトの中心に位置するKRP地区が体となって、事業成長プロセスをサポートする「京都独自の事業創出支援システム(IIエコシステム)」の整備機能強化に貢献すること、そして人材や情報、科学技術を結びつけてイノベーションを誘発する触媒的な役割を果たすこと、つまり「イノベーションハブKRP(iHub KRP)」となることを目指したいと考えております。そして、KRPは京都の皆さま、世界の皆さまに「我々にはKRPがあるさ(iHub KRP)I have KRP」と感じて頂けるよう、全力で取り組んでまいります。開設から四半世紀を迎えましたことに皆様へ改めて深く感謝申し上げますと共に、次の四半世紀に向けて引き続きご支援、ご指導賜りますようお願いいたします。

大阪ガスグループ
からのメッセージ。



大阪ガス(株)
代表取締役社長
尾崎 裕

25年前、大阪ガスというエネルギー事業者が旧・京都工場の跡地利用にあたり、リサーチパーク事業という全く新しい事業分野に進出したのは、まさに大きなチャレンジでした。それが関係者の皆様のご努力により、今や産学公連携、新産業創出の拠点として独り立ちするまでに成長したことは誠に感慨に堪えません。今後益々の発展を期待します。



大阪ガス都市開発(株)
代表取締役社長
高橋 幸夫

私はKRPの設立当初から現在に至るまで色々な立場で関わってきました。その間の紆余曲折を知っているだけに、25周年を迎えこのように発展した姿を見るのは万感の思いがあります。KRPの発展を支えていただいた関係者の皆様に感謝と敬意を表します。今後も産学公連携拠点として京都から世界に羽ばたくことを期待しています。



ABOUT KRP

数字で見るKRP地区

入居企業・機関数

約**340**社

就業人口

約**4,000**人

性別構成

女性 **29%**



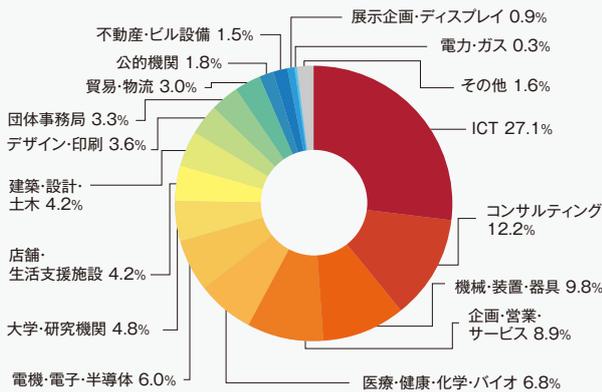
男性 **71%**



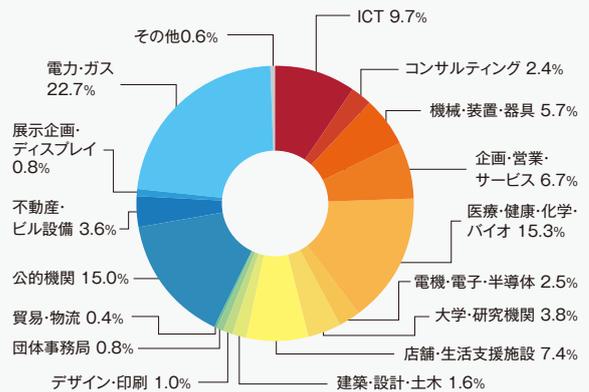
入居企業・機関数推移



業種別企業・機関数比率



業種別従業員数比率



2013年12月時点

配送・停止・変更のご希望は、
右記内容を明記の上
krppress@krp.co.jpへ

- 配送** ①〒、住所 ②団体名 ③部署名 ④お名前 ⑤TEL/FAX ⑥メールアドレス ⑦「配送希望」 ※定期配送も可能です
- 停止** ⑧ご登録No. (封筒宛名ラベル右下) ⑨「配送停止希望」
- 変更** ①～⑥のうち変更箇所と⑧のご登録No.

vol.139
Oct
2014

KRP PRESS www.krp.co.jp/pub/index.html

○編集・発行／京都市サーチパーク株式会社
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地(ASTEM棟4階) TEL:(075)315-9333 FAX:(075)322-5348

○編集長／鈴木 和哉 ○取材・編集・デザイン・制作・印刷／株式会社情通レゾナンス ○配送管理／有限会社セクレタリアット

KRP News Mail 配信 毎月第2・4火曜配信
<http://www.krp.co.jp/pub/maga.html>

